山口大学大学院創成科学研究科 教員公募

募集人員 准教授(テニュアトラック) 1名

任期5年

所 属 山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 機械工学分野

専 門 カーボンニュートラル燃料工学分野

着任時期 令和4年4月1日

業務内容 1. 積極的な研究活動

- 2. 査読付論文の発表や特許取得等,研究成果のアウトプット活動
- 3. 国際会議等における研究結果の発表を含む、社会・国民への研究成果の発信及び利用 促進に関する活動
- 4. 外部資金の積極的な申請および獲得
- 5. 学部生・大学院生への授業及び研究指導
- 6. 所属部局が必要と認めた業務

担当科目 1. 工業熱力学およびその演習

- 2. 伝熱工学
- 3. 共通教育科目

応募資格 以下に掲げる条件をすべて満たす者

- 1. 令和 4 年 4 月 1 日で博士の学位取得後 10 年以内(※1) または着任時までに取得見込みで,かつ,令和 4 年 4 月 1 日の年齢が 40 歳未満(※2) であること
- 2. 採用内定後,「地方協奏による世界トップクラスの研究者育成」コンソーシアム(以下,「HIRAKU-Global」という.) が募集する「HIRAKU-Global プログラム選抜教員」に応募し,選考を受けること

HIRAKU-Global 事業の概要: https://www.hiroshima-u.ac.jp/hiraku-g

- 3. カーボンニュートラル燃料に関する研究業績を有し、カーボンニュートラル液体燃料の創成に関連する研究を推進できること
- 4. 学部生・大学院生への授業及び研究指導ができること
- 5. 国際的な教育・研究活動に熱意があること
- 6. 教育研究や国際交流に必要な語学力を有すること
- 7. 教育研究に十分な日本語または英語能力を有すること ただし、日本語能力が不十分な場合は、任期終了までに教育研究に十分な日本語能力 の習得が求められます.
- ※1 産前・産後休暇および育児休暇を取得した方は、その取得期間について 10 年を越 えることが可能です.
- ※2 文部科学省の施策である「国立大学法人等人事給与マネジメント改革」を活用する ため、雇用対策法施行規則第1条の3第1項第3号ニに該当するものとして実施し ます。
- 待 遇 給与等雇用条件は、本学の規定による、年俸制を適用する、

研究資金 テニュアトラック教員には、スタートアップ資金として、研究経費を4ヶ年度配分する. 配分額は、初年度200万円、2年度目150万円、3年度目及び4年度目は100万円とする.

テニュア 3年目に中間評価を行い、任期満了6か月前までにテニュア審査を行う.審査に合格付与審査 した場合、任期を付さない教員(准教授)となる.

提出書類 1. 履歴書

写真貼付,学歴(高等学校卒業以降),職歴,所属学会等,連絡先(本人に直接連絡が可能なもの)を記載すること

- 2. 学位論文(コピー)と学位記(コピー)(取得見込みの場合は指導教員の意見書を提出すること、学位論文と学位記は取得後に提出)
- 3. 業績リスト

原著論文,国際会議論文,著書,解説,研究発表,招待講演,特許,受賞等のリスト. 論文は査読の有無により分け,責任著者の論文には◎をつけて区別すること.共著者はすべて記入

- 4. 主要論文(3編以内)とその概要説明(A4,1ページ以内)
- 5. これまでの研究概要 (A4, 1ページ以内)
- 6. 着任後に推進したいと考えている研究概要(A4,1ページ以内)
- 7. 教育に関する抱負 (A4, 1ページ以内)
- 8. 応募者の業績等について照会可能な方 2 名の氏名と連絡先 (所属・職名・勤務先住 所・電話番号・e-mail アドレス)

応募締切 令和3年7月30日(金)午後5時【日本標準時間】必着

応募方法 応募書類は全て PDF ファイルにし、下記の連絡先 e-mail アドレス宛へ送付すること.容量が 10 MB を超過する場合は、メールを分割して送付すること.その際、PDF ファイル名の最後に 1_3、 2_3、 3_3 など応募書類の分割数が分かるようにすること.折り返し受理通知の e-mail を返信するので、必ず確認すること.

選抜方法 書類選考の後,本人宛に e-mail で選考結果を通知する. 必要に応じて,オンライン会議システムを利用して,面接による最終選考を行う.

問合せ先 〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1 山口大学大学院創成科学研究科 工学系学域 機械工学分野 分野長 合田 公一 e-mail: goda@yamaguchi-u.ac.jp

その他 1. 応募に係る個人情報は、個人情報保護法に基づいて適切な取り扱いをします.

- 2. 山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、女性の積極的な応募を歓迎します.
- 3. 山口大学は、男女共同参画を推進しており、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献業績)及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します.
- 4. 本学では、子育てや介護等によるライフイベントと仕事の両立支援を積極的に行って おり、病児保育を利用した際の助成制度、研究補助員制度、メンター制度、研究活動 復帰支援制度、介護支援制度などを整備しています.

http://www.yamaguchi-u.ac.jp/diversity.html



山口大学はワークライフバランスを支援しています!

山口大学では、大学の構成員(学生・教員・職員)のダイバーシティ(多様性)を積極的に高め、同時に各自の個性と能力が最大限に発揮できるような労働環境の整備に取組んでいます。そのために、ダイバーシティ推進室ではジェンダーバランスの促進をはじめ、ワークライフバランスのための様々な取組を進めていきます。詳しくはホームページでも紹介しておりますので、ご覧ください。

http://www.yamaguchi-u.ac.jp/diversity.html

研究についての支援

研究補助員 制度

ライフイベントを抱える本学の女性教員または配偶者が大学等の研究者である男性教員を対象に、学部生や大学院生を研究補助員として配置することが可能です。

研究活動 復帰支援制度

ライフイベントによる休業 等から復帰後1年以内 の本学の女性教員また は配偶者が大学等の研 究者である男性教員を 対象に、研究活動にかか る経費の一部を助成しま す。

女性研究者メンター制度

学内において、主に新任の女性教員等を対象に、教育・研究上や大学生活上のさまざまな疑問や悩みを相談できる教員(メンター)とのマッチングを行います。

留学生 サポーター 制度

語学力で研究活動のサポートを目的として、英語・中国語・韓国語を母 国語とする留学生を紹介し、母国語を用いた研究活動の補助業務のためにサポーターとして配置することができます。

子育てや介護についての支援

学童保育 ヤマミィ学級 (吉田キャンパス)

小学校の夏・冬・春休みの間、教職員・学生のお子様を預かる学内学童保育「ヤマミィ学級」を運営しています。教員や学生による大学ならではの多彩なプログラムも提供しています。

たんぽぽ保育園(小串キャンパス)

医学部や附属病院の職員を対象として、安心して働けるよう学内保育園を整備しています。

基本保育90名 病後児保育3名

企業主導型 保育所

地域の企業主導型保育施設(3施設)と利用契約を締結し、保育サービスを利用することができます。

病児保育施設等 利用助成制度

教職員(共済または社会 保険加入者かつ配偶者 がある場合には配偶者が 就業中の方)のお子様が 病児保育施設を利用し た場合に、利用料の一 部を助成します。事前登 録制です。

学内託児 スペース貸出

教職員がお子様の保育 のために利用できる託児 スペースを学内で貸し出 しています。保育者は利 用者が自費で用意しま す。保育者については、 ダイバーシティ推進室が 紹介することもできます。

遠距離介護支援

法人契約を締結している 支援団体の提供する サービスを受けることがで きます。

【相談】

介護に関するあらゆる相談についてメール・電話・面談にてお受けします。

【代行業務】

離れて暮らす御両親のお世話 等を専門職が代行し、支援し ます。

カウンセリング 相談制度

本学の教職員等を対象に、臨床心理士の専任カウンセラーが、家庭生活を含むあらゆるご相談やリフレッシュに対応します。

月曜日 9:00-17:00 水曜日 9:00-17:00













Q検索

山口大学 ダイバーシティ